

科目名		キャリアデザイン2							年度	2025
英語科目名		Career Design 2							学期	後期
学科・学年	情報ビジネス科 1年次	必／選	必	時間数	45	単位数	3	種別※	講義	
担当教員	風間 恵		教員の実務経験		無	実務経験の職種		企業研修講師		
【科目の目的】										
この科目の目的は、専門学校生活を充実させるためのカリキュラム、資格取得、学校行事、就職活動などの情報を把握し、自己のキャリアプランを策定し、より良い学校生活を送るためのスキルと意識を育成することです。										
【科目の概要】										
この科目では、専門学校生活における重要な要素であるカリキュラムの理解、資格取得の重要性、学校行事の参加、就職活動の基本的なステップなどについて学びます。さらに、自己分析やキャリアプランニングの手法も習得し、個々の目標に合わせた学校生活の計画を作成します。										
【到達目標】										
専門学校生活の理解とカリキュラム把握 資格取得と学校行事の活用 就職活動の準備と計画 キャリアプランの作成と実行 コミュニケーションスキルと協調性の発揮										
【授業の注意点】										
この授業では、就職活動に備え、自分自身の自己分析から、様々な業界・職種の理解、業界・企業研究、履歴書作成ポイントを学ぶものである。 授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。 また、授業時数の4分の3以上出席しない者は試験を受験することができない。 授業の進捗状況により内容が前後する場合もある。										
評価基準＝ルーブリック										
ルーブリック 評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力					
到達目標 A	専門学校での適切な生活スタイルとカリキュラム内容を深く理解している	専門学校での生活スタイルとカリキュラム内容を正確に把握している	専門学校での生活スタイルやカリキュラム内容を一部理解している	専門学校での生活スタイルやカリキュラム内容を限定的に理解している	専門学校での生活スタイルやカリキュラム内容を理解できていない					
到達目標 B	関連する資格取得や学校行事を適切に活用し、学校生活を充実させている	関連する資格取得や学校行事を正確に活用し、学校生活を充実させている	関連する資格取得や学校行事を一部活用し、学校生活を充実させている	資格取得や学校行事の活用が限定的であり、学校生活の充実に課題がある	資格取得や学校行事の活用が不十分であり、学校生活の充実がない					
到達目標 C	就職活動に向けた準備や計画を徹底的に行い、自身の進路に対する目標を明確にしている	就職活動に向けた準備や計画を正確に行い、自身の進路に対する目標を明確にしている	就職活動に向けた準備や計画を一部行い、進路の目標を明確にしている	就職活動の準備や計画が限定的であり、進路の目標設定に課題がある	就職活動の準備や計画が不十分であり、進路の目標がない					
到達目標 D	キャリアプランを具体的に作成し、それに向けて計画的に行動している	キャリアプランを明確に作成し、計画的に行動している	キャリアプランを一部作成し、一部行動している	キャリアプランが限定的であり、行動計画に課題がある	キャリアプランが不十分であり、行動計画がない					
到達目標 E	学校内外でのコミュニケーションや協力を積極的に行い、協調性を発揮している	学校内外でのコミュニケーションや協力を適切に行い、協調性を発揮している	学校内外でのコミュニケーションや協力を一部行い、協調性を示している	コミュニケーションや協力が限定的であり、協調性を発揮できていない	コミュニケーションや協力が不足しており、協調性を発揮できていない					
【教科書】										
【参考資料】										
必要に応じて資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。										
【成績の評価方法・評価基準】										
レポート	50%	授業内容の理解度を確認するために実施する								
平常点	50%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する								
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。										

科目名		キャリアデザイン2			年度	2025
英語表記		Career Design 2			学期	後期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容		到達目標＝修得するスキル	評価方法
1	キャリアデザインの基本概念	キャリアデザインの基本概念を理解する	1	キャリアの定義	キャリアデザインに関する基本的な理解	3
			2	キャリアデザインの重要性		
			3	キャリアプランの要素		
2	自己分析と目標設定	自己分析と目標設定の重要性を学ぶ	1	自己の興味、価値観、スキルの分析	自己分析と目標設定の方法	3
			2	短期目標と長期目標の設定		
			3			
3	カリキュラムの理解と選択	学校のカリキュラムやルールを理解する	1	カリキュラムの科目と目的の確認	カリキュラムの理解と進路への関連付け	3
			2			
			3			
4	資格取得の意義と選択	資格取得の意義と重要性を学ぶ	1	資格の種類と業界での評価	資格取得の戦略的な取得方法	3
			2	自身のキャリアプランに受験資格を重ねる		
			3			
5	学校行事への参加と効果	学校行事への参加の重要性とその効果を理解する	1	学校行事の種類と目的	学校行事への積極的な参加方法とその効果	3
			2	行事参加がもたらすスキルや経験		
			3			
6	就職活動のステップと準備	就職活動のステップと準備について学ぶ	1	履歴書・職務経歴書の作成	就職活動の基本的なステップと準備方法	3
			2	面接の準備		
			3	自己PRの構築		
7	インターンシップの重要性と活用	インターンシップの重要性とその活用方法を学ぶ	1	インターンシップの意義	インターンシップの選択と有効な活用方法	3
			2	インターンシップ経験がもたらすメリット		
			3			
8	キャリアプランの具体的な作成	自身の学校生活のキャリアプランを具体的に作成する	1	自己分析、目標設定、選択科目、資格取得、行事参加、就職活動の統合	キャリアプランの具体的な作成と展望	3
			2			
			3			
9	キャリアアクションプランの策定	キャリアアクションプランを策定し、実行可能なステップを考える	1	キャリアプランの達成に向けた具体的な行動ステップの設定	キャリアアクションプランの作成と実行可能なステップの考え方	3
			2			
			3			
10	キャリアプランのプレゼンテーション	自身のキャリアプランをプレゼンテーションするスキルを磨く	1	キャリアプランの要点を伝えるプレゼンテーションの実践	キャリアプランを他人に分かりやすく伝えるプレゼンスキルの実践	3
			2			
			3			
11	キャリアプランの適時見直しと修正	キャリアプランを適時見直し、必要な修正を行う	1	キャリアプランの進捗状況の確認	キャリアプランの柔軟な見直しと修正方法	3
			2	目標の修正や調整		
			3			
12	キャリアデザインの成功事例の分析	成功したキャリアデザイン事例を分析し、学びを得る	1	成功したキャリアデザインの事例紹介	成功事例からの学びと自身への活用方法	3
			2	成功要因の分析		
			3			
13	キャリアデザインの失敗事例と教訓	失敗したキャリアデザイン事例を学び、避けるべきポイントを理解する	1	失敗したキャリアデザインの事例紹介	失敗事例からの教訓と回避方法の理解	3
			2	失敗要因の分析		
			3			
14	キャリアデザインの将来展望と継続的な計画	将来のキャリアデザイン展望を考え、継続的な計画を立てる	1	将来のキャリアビジョンの設定	将来への展望を持ちながら継続的なキャリア計画を作成する方法	3
			2	ステップごとの計画の策定		
			3			
15	キャリアデザイン2のまとめと振り返り	キャリアデザイン2の学びを振り返り、今後のキャリアに活かす	1	キャリアデザイン1で学んだ内容の振り返り	キャリアデザインの学びを将来のキャリアに活かす方法の考え方	
			2	今後の展望		

	知 識	技 能	コミュニケーション能力	3				3
評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他								
自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった								
備考 等								